

厚生委員会 行政視察概要

【 岩手県宮古市 】

- 1 日 時 令和7年10月2日（木）午前8時54分～午前10時20分
- 2 場 所 岩手県宮古市役所
- 3 視察事項 ・再生エネルギー政策について
・脱炭素化へ向けた政策について
- 4 参加者 委員長 池田 芳隆 副委員長 井上 光浩
委員 徳川 禎郁 委員 福屋 法晴

5 内 容

東日本大震災での電力や通信などのライフライン寸断は、初期復旧作業や避難者支援に大きな障害となった。「既存電力のみに頼らない自立型の電力供給体制の構築」、「災害時に必要なエネルギーを供給できる体制づくり」、「自然資源を活用した再生可能エネルギーの創出」の必要性が強く認識されたことから、再生可能エネルギーへの取組を望む声を受けて、復興計画において、再生可能エネルギー施策を「復興重点プロジェクト」として位置付けて、各種施策に取り組まれている。

特に、再生可能エネルギーの地産地消による地域内経済循環の創出が特徴的であり、エネルギー事業の利益を市民へ還元されることで、地域課題（公共交通、子育て支援など）の解決を図っておられる。

また、公共施設オンサイトPPA事業や市民への補助金など、地域脱炭素に向けた取り組みが充実している。

※公共施設オンサイトPPAとは…

発電事業者が、公共施設内の屋根や敷地に太陽光発電設備を設置・所有・維持管理し、そこで発電した電力を供給する仕組み

【ま と め】

エネルギーの地産地消による「地域内経済循環」の仕組みは、エネルギー事業の利益を市民へ還元できており、とても興味深いものだった。

補助金等支援を制度化するだけでなく、利用促進のための周知に力をいれておられることが、市民の環境に対する意識向上につながっていると感じた。



岩手県宮古市役所での研修



厚生委員会 行政視察概要

【 岩手県盛岡市 】

- 1 日 時 令和7年10月2日（木）午後2時28分～午後4時05分
- 2 場 所 岩手県盛岡市役所、盛岡市立図書館
- 3 視察事項 重層的支援体制整備事業について
盛岡市立図書館（現地視察）
- 4 参加者 委員長 池田 芳隆 副委員長 井上 光浩
委員 徳川 禎郁 委員 福屋 法晴
- 5 内 容

盛岡市の重層事業の特徴としては、資源の多さを生かし社会福祉法人やNPO法人に所属する「重層的支援アドバイザー」を、各分野に配置していることがあげられる。

また、包括的な支援体制の構築を目指して、市担当課と委託先である市社会福祉協議会が常に相談・連携しながら事業に取り組まれていることが成功の要因と言える。関係機関が定期的に意見交換の場を持つことで、情報共有や連携ができ、相互理解を深めることができている。

課題としては、国の動向の変化による財源の確保や人事異動等による担当者（市職員、他機関）の事業への認識不足、新しい社会資源の発掘などが挙げられる。

市内公共施設視察として、盛岡市立図書館を見学させていただいた。

【まとめ】

複数の課題（生活困窮・障がい・高齢等）が複雑に絡んだ相談は本市でも増えてきているので、各機関の連携体制の構築、そして、交付金等についても国・県との十分な連携も欠かせないと改めて認識した。



岩手県盛岡市役所での研修



岩手県盛岡市 議場



盛岡市立図書館こどもライブラリー